

平成 31 年度 東京都予算要望事項

<女性医師の支援>

東京都で勤務する女性医師の比率は全国 1 位で約 3 割を占めます。女性医師の働き方の現状把握と意識調査は将来の東京都の医療提供体制構築において重要な事項です。

女性医師の就業率アップや意識改革は、医師の受給問題・働き方改革に寄与するとともに、医学教育の充実や学術的發展に繋がります。また、これまで十分にされていなかった非常勤の女性医師の状況把握も必要です。

東京都医師会では、都内の大学医学部と共に次世代医師育成委員会で女性医師支援事業を行ってきました。就業のM字カーブのボトムアップ支援を継続するとともに、今後は女性医師が大学・基幹病院で継続して勤務し、教育、研究活動に従事するためのキャリアアップ支援が求められます。

東京の地域特性を生かした女性医師支援事業の展開を要望します。